

ここ・からだより

公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター広報紙 第2号（平成24年10月29日発行）

～ここ・からだよりの由来～

当センターの所在地である「新宿ここ・から広場」が広報紙名の由来となっています。
「ここ・から」には「施設を利用するすべての人の心(こころ)と体(からだ)が元気になってほしい」「この場所(ここ)から成長し仲間づくりをしてほしい」との願いが込められています

公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センターでは、障害のある方・若年非就業の方・高齢の方、勤労者などの「働きたい」「社会に貢献したい」という思いをかなえ、「働き続ける」ことを応援します！

みんな集まれ！つながる笑顔！

第2回ここ・からまつり開催！

平成24年11月11日（日）午前10時～午後3時
in 新宿ここ・から広場

新宿ここ・から広場にある施設と一緒に「ここ・からまつり」を今年も開催します。「みんな集まれ、つながる笑顔」をキャッチフレーズに、参加型の催しものや、クイズ、ゲームなどをご用意して皆様をお待ちしております。お友達やご家族、近隣の皆様と一緒にぜひおいでください。



マスコットキャラクター
ふらっと君

新宿ここ・から広場（しごと棟）

新宿区勤労者・仕事支援センターでは…

ミニミニボウリング

誰でもできるカンタンなボウリングにチャレンジ！高得点の方には豪華景品（!?）を差し上げます。数に限りがありますのでお早めに！！



キーワードを探せ！

新宿区勤労者・仕事支援センターに関するキーワードがパネルに隠されています。隅から隅まで目を凝らして探してみよう！！正解者には豪華景品（!?）を差し上げます。数に限りがありますのでお早めに！！



心を込めて作ります 模擬店コーナー

フランクフルトや炊き込みご飯、豚汁など、ちょっぴりおなかに入る軽食や、ポップコーン、わたあめなどをご用意します。当センターに通っている訓練生たちも活躍します。



「わーくす ここ・から」の手作り品販売と キャンディー釣りゲーム



「わーくす ここ・から」では、コースター、ぼち袋、小物入れ、デコパーシュ石鹸、メモ帳などを作って、販売しています。
“ここ・からまつり”では、キャンディー釣りゲームでとれたキャンディーを小物入れとセットで販売します。キャンディーがいくつとれるかはあなたの腕次第！お待ちしております！

1日限定バンドによるミニライブ

ここ・からまつりのために結成されたバンドのミニライブです！当センター利用の障害のある方とのコラボも！

昔も今も楽しめる名曲を中心にしたラインナップをお届けします。

（演奏曲目）

- 負けないで
- 世界に一つだけの花
- 涙そうそう
- 上を向いて歩こう



この他に…

多目的運動広場では「ジャグリング」「タグラグビー」「ハンドボール（体験）」「ケロリンピック」などが実施されます。

その他の会場でもいろいろな催し物が盛りだくさん！！

「若者の語れる場」を開催します！

若者の自立を支援する「あんだんて」では、若者が自由に自分の考えを伝え合う場を定期的に開催しています。ぜひご参加ください！

日時 11月30日（金）18：30～20：30

場所 若年者就労支援室「あんだんて」（新宿ここ・から広場 しごと棟5F）

内容 参加者の中から、話題提供者を決め、趣味や好きなこと、今考えていることなどを話してもらい、参加者が語り合います。

申込方法 当日直接ご来場ください。

スタッフ 中島浩籌（法政大学・河合塾 cosmo 講師）

小倉 哲（東京 YMCA “liby” スタッフ）

お問合せ 若年者就労支援室「あんだんて」 TEL03（3200）3329

総合相談 TEL03（3200）3311

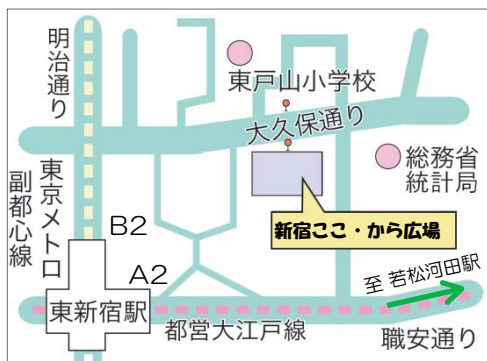


「ここ・からネット」始動！

区内の福祉作業所で制作された福祉商品等や、西早稲田リサイクル活動センターで修理・再生した「リユース家具」がHPからお買い求めいただけます。ぜひご覧ください！

<https://shinjuku-model.net/fukushi/index.cgi>

（HPの更新作業等は当センターの訓練生が行っています。）



【電車】

- 東京メトロ副都心線、都営大江戸線「東新宿駅」徒歩約7分
- 都営大江戸線「若松河田駅」徒歩約10分

【バス】

- 「新宿駅西口」から「(宿74)東京女子医大前行(医療センター経由)」乗車
「新宿ここ・から広場前」下車すぐ
- 「新大久保駅」から「(飯62)都営飯田橋駅前行」または「(橋63)新橋駅前行」乗車、
「新宿ここ・から広場前」下車すぐ

※お車でのお越しはご遠慮ください。

編集発行

公益財団法人
新宿区勤労者・仕事支援センター
東京都新宿区新宿七丁目3番29号
新宿ここ・から広場 しごと棟
電話 03(3208)1450 FAX 03(3208)3100
<http://www.sksc.or.jp/>



※この広報紙のデザイン・版下は当センターのIT就労訓練事業により障害のある方等が作成したものです。

わーくす ここ・からの紹介と就職支援

「わーくす ここ・から」は障害のある方（身体障害者・知的障害者・精神障害者）が“仕事”をする『スマイル』（利用定員30名）と、“仕事”を通して就職を目指す『エール』（利用定員12名）があります。「しごと棟」の清掃や室内作業、自主製品の制作などの“仕事”により工賃が支給されます。実際にどのようなことをしているのか紹介します！！

ご相談・お問い合わせは
就労支援課総合相談
（平日午前8時30分～午後5時）
TEL 03(3200)3311
FAX 03(3208)3100

「わーくす ここ・から」では、このような1日を過ごしています

『早番』

「わーくす ここ・から」の1日は毎朝7時30分からの早番清掃から始まります。その日の当番5～7人が、それぞれ清掃をする場所が書かれたカードを見ながら、5階建ての建物の全ての部屋を清掃し、ゴミを分別して出します。特に夏場は汗びしょりになりながらも8時30分までに清掃を終えています。

●早番担当のAさんに質問！！

Q. 早番業務はどんなところに気を配っていますか？

A. 早い時間でも人がいるかもしれないので、必ず声掛けやノックをして入室します。また、人が少ない時間帯で、床掃除がしやすいので、汚れをきちんと落とすことに気を配っています。



『清掃』

朝礼後に館内のトイレ・廊下・階段・グラウンド・建物の外を夏の暑い時も冬の寒い時も

毎日清掃をしています。館内を利用される方に気持ちよく使ってもらえるように、いつも丁寧な清掃を心がけています。



●清掃担当のBさんに質問！！

Q. 毎日の清掃は大変ですか？

A. チームで清掃するときもありますが、一人でトイレ清掃をする場合もあり、その時は大変です。でもきれいになるのは気持ちが良いです。

『作業』

朝礼後に室内作業班は、封入・帳合・組立作業などを行っています。近隣の会社などから頂いた仕事なので正確な仕事はもちろん、責任をもって丁寧に、素早い作業を日頃から心がけています。



●主に作業を担当しているCさんに質問！！

Q. 仕事が忙しい時、どんなことを心がけていますか？

A. 量が多くて忙しいときは、疲れすぎないように休憩を入れながら、ミスのないよう丁寧に仕上げるように気を付けています。

障害を持った方の就職への道のりと支援

●『あいさつ』『返事』『報告・連絡・相談』『わからない事は聞く』等の支援

2年間で就職を目指す『エール』では、社会人として必要な『あいさつ』『返事』『報告・連絡・相談』『わからない事は聞く』等のルールやマナーを学んでいます。社会人としては当たり前のことですが、障害のある方は経験が少ない場合もあり、コミュニケーションの苦手な方も多いため、1日の訓練の様々な場面で練習をしています。

例えば、朝礼では大きな声で『あいさつ』をし、名前を呼ばれたら大きな声で『返事』をするなどです。また、“仕事”が時間内に終わらない場合、どこまで終わったかの『報告』と、その後どうすれば良いかを『相談』することや、『わからない事は聞く』ことを訓練しています。

●一人ひとりの特徴や性格を把握し、面接も一緒に行きます

支援者は毎日の訓練の中で得意な事・苦手な事など一人ひとりの特徴や性格を把握します。そうすることで、本人が理解できる確かな方法でコミュニケーションを図ることができます。また、本人に合った就職先と一緒に探すことができたり、企業側に本人の特徴等を説明することでスムーズに仕事に取り組みやすくなります。



面接では、障害のある方はなかなか自分の障害を細かく話すことは難しく、企業側も障害者の就職に対して支援を必要としている場合が多いため、面接には職員が同席し、本人の特徴や障害に対して配慮の必要な点を説明します。そうすることで企業側は安心して受け入れられます。

●就職先での支援

就職が決まってもそれで終わりではありません。たくさんの仕事を覚える必要があったり、今までできていたことが環境の変化でできなくなってしまうこともあるので、本人が安定して効率良く仕事が行えるようになるまで会社を訪問し、職場定着支援をします。

支援の方法は本人が一番わかりやすい方法で行います。例えば、言葉でわかりやすく説明したメモを渡したり、絵や写真に説明を加えてカードを手作りしたり、それらを大きくして職場に貼らせてもらうなどです。

また、その様子を家庭や本人の生活を支えている方にも伝えることで、仕事面と生活面の両方で支えられます。

Dさん（42歳男性）の就職に至るまで

Dさんは、卸売市場での段ボールの積み込みや、温泉地の旅館で布団敷きや宴会場のセッティングなどの仕事をしてきました。今年の4月に『エール』を見学後、10日間の実習を経て5月1日から利用を開始しました。とても謙虚に、どんな仕事も一生懸命取り組んでいました。

職員がユニクロダイバーシティ東京店の求人を紹介したところ、「ユニクロは店員さんが元気で活気があり、たくさんの商品があるけれどとても見やすく並んでいます。ぜひ自分もお客さんが見やすいお店を作るために頑張ってみたいです！」と、力強い答えが返ってきました。

書類審査・面接を通過して10日間の実習をすることになりました。仕事内容は開店前の清掃・商品の陳列・段ボールつぶし・ゴミ出し等です。掃除機がけはとても広い店舗なので大変です。それでも支援に入った職員と手順や掃除機の扱い方を確認することによりスムーズにできるようになりました。商品の陳列もいかに効率的にできるかを重視して、手順を細かく確認しました。支援を受けながらわからないことはスタッフに確認をして、10日間で問題なくこなせるようになりました。その結果、8月から見事正式に採用となりました！



ユニクロスタッフのみなさん
(ダイバーシティ東京店にて)

●Dさんにお聞きました！

就職が決まって、とてもうれしいです。職場でいろんな方と仕事を通じてふれあうことができ、とても楽しいです。最近、店長さんから「段ボールをきれいに積むことが出来て素晴らしいです！」とほめられたことがうれしくて、さらに仕事を頑張っていこうと思いました。『エール』での訓練がとても役に立っています。ありがとうございました。

●ユニクロのスタッフの方にお聞きしました！

Q. Dさんの就職後の様子はいかがですか？

A. 実習期間中から常に一生懸命に働いてくれています。袋むきや清掃もすぐできるようになり即戦力として大変助かっています。

Q. Dさんの良い所と今後期待する事はありますか？

A. 良い所はとても誠実で一生懸命な所だと思います。バックルームで一生懸命に作業する姿がほかのスタッフを元気づけます。また、挨拶もとても元気でスタッフにも良い刺激になっています。今後は、もっとできることを増やしていただき、将来は店舗でも活躍できると思っていますので、このまま長くずっと働いていただきたいと思います。一緒に頑張りましょう！

